



関西学院同窓会神奈川支部 会員各位

関西学院同窓会神奈川支部 第49回総会 ～ KGかながわの集い2019 ～のご案内

本年度(令和元年)の神奈川支部総会を下記のとおり開催いたします。今年、関西学院は創立130周年を迎えます。講演者に前学院長の田淵結先生を迎え、遠く離れた神奈川の地で母校に思いを馳せ、また、母校の未来に向け期待をこめる会にしたいと思っております。先輩・同輩・後輩やご家族をお誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

関西学院同窓会神奈川支部支部長 高木紀世子

記

1. 日時: 2019年(令和元年)10月19日(土) 11:00～14:00(10:30より受付開始)
2. 会場: 崎陽軒横浜本店 5階 マンダリン (テーブル席でのコース・メニュー)
電話:045-441-8811 JR横浜駅東口から徒歩5分
3. 内容:

(1)総会の部:2018年度活動報告と会計報告及び2019年度活動計画と予算 他

(2)講演会

講師:田淵^{むすび}結先生

1973年文学部史学科卒、1975年神学部卒 前・関西学院院長

テーマ:「"Kwansei, our own, and each and all" その130年」

関西学院は今年創立130周年を迎えます。その歴史を通じて学院の教育は、キリスト教主義に基づく独特のかたちを示してきました。それは学院につながるひとり一人が、教師であれ生徒学生であれ、学院にとってかけがえのない存在であり、仲間であり続けてきたということです。関西学院創立60周年を記念して作られた校歌“A Song for Kwansei”第二節の“Kwansei, our own, and each and all”という歌詞は、まさにそのことを示しています。

関西学院の歴史を創ってきたもの、それは歴代の院長でも、学長でもなく、「私たちだけの関西学院」として学校を愛し続けられた学院に連なるみなさんであったことを、130年を振り返りながら一緒に考えたいと思います。 We are Kwansei! (田淵先生より)



(3)懇親会・余興 校歌“A Song for Kwansei”をみんなで斉唱しましょう!

関西学院の校歌は4つあることをご存じの方も多いと思います。

創立60周年(1949年)の記念式典に英国詩人エドモンド・ブランデン(*)が来院、記念講演をしました。その来訪記念として彼が書いた詩がありますが、その詩の美しさに感動した山田耕祐が作曲したのが本校歌です。今回は田淵先生の講演に因んで、参加者一同で“A Song for Kwansei”斉唱にチャレンジしたいと思います。 楽譜:別紙

(*)1896生、1947～1950 日本滞在



4. 当日の服装： 平服（男性の場合、ノーネクタイでどうぞ）

5. 会費： 8,000円

1977(S52)・1982(S57)・1987(S62)・2019(H31)年卒の方は4,000円(特別割引)

※会費等支払方法・・・下記いずれかの口座にお振込みください。

(振込手数料は振込人にてご負担願います)

郵便局 記号番号 00210-9-52711

横浜銀行 杉田支店(342) 普通 6036823

・口座名義はいずれも「関西学院同窓会神奈川支部(カンセイクインドウソウカイナガワシブ)」です。

・神奈川支部のホームページ「神奈川支部の総会会費支払について」でもご覧いただけます。

<http://member.kwangaku.net/kanagawa/soukaikaihi.html>

※振込金額

①総会会費 8,000円 (但し、特別割引年次の方は4,000円)

②支部年会費(2019/4/1～2020/3/31) 1,000円 (夫婦会員はお二人で1,000円)

(但し、納入済みの方は不要:振込用紙参照)《総会不参加の方は支部年会費をお振込みください》

③寄付 _____ * * * * 円 (自由)

合計 0,000円

6. 参加申し込み

期限;10月12日(土)

申し込み・問合せ先;神奈川支部事務局 佐藤義廣 (1972年・経済学部卒)

メール;sato_cco@nifty.com

電話&FAX;045-785-7548 携帯;080-6677-1303

※キャンセル;10月14日(月)以降はキャンセル料をいただく場合があります。

以上

A Song for Kwansei

for SATB chorus

Edmund Blunden 作詞
山田 耕符 作曲
林 雄一郎 編曲

Lento maestosamente (♩=66)

f *f* *mf*

1. That we may both re - ceive and give, May live to learn, and learn to
2. For us the pre - sent time is grace, With thank - ful hearts we take our
3. In eve - ry art, in eve - ry skill, We prom - ise you we bend our

live _____, Kwan - sei, we throng; To you we throng, not first _____ nor
place _____, Kwan - sei, our own; And, each and all, will count _____ these
will _____, Kwan - sei, to you; And, aft - er - com - ers shall _____ ac -

f *ff* *ff*

last _____, Re - joic - ing in your fruit - ful past _____, Through sea - sons clear or ov - er -
hours _____, Be - neath your trees, be - neath your towers _____, One long suc - ces - sion of kind
claim _____, In faith and thought, in song and game _____, Your love, your hope, your strength your

f *p* *ff*

cast _____, Still true and strong _____, Still true _____ and strong _____.
hours _____, The sweet - est known _____, The sweet - - - est known _____.
fame _____, Still strong and true _____, Still strong _____ and true _____.

1 That we may both receive and give,
May live to learn, and learn to live,
Kwansei, we throng;
To you we throng, not first nor last,
Rejoicing in your fruitful past,
Through seasons clear or overcast
Still true and strong.

2 For us the present time is grace,
With thankful hearts we take our place,
Kwansei, our own;
And, each and all, will count these hours
Beneath your trees, beneath your towers,
One long succession of kind hours.
The sweetest known.

3 In every art, in every skill,
We promise you we bend our will,
Kwansei, to you;
And after-comers shall acclaim,
In faith and thought, in song and game,
Your love, your hope, your strength, your fame,
Still strong and true.